

自動でマススキニング処理

外観個人情報

SYSホールディングスは、オープンソースの人工知能(AI)を活用して、自動車のナンバープレートや人の顔などを自動でマススキニング処理ができる、外観個人情報自動マススキニングシステムを開発した。不動産業界など向けに販売を目指す。同時にレンタル販売を想定しており、基本料金と処理件数によって変わるような月額料金にする。今後、営業



を行っていく。同システムは、自動で済むため、業務負担が低減する。これまで

外観個人情報マススキニング処理のイメージ(SYSホールディングス提供)的にナンバープレートや人の顔を判断し、モザイク処理までする。社員は写真の確認だけで済むため、業務負担が低減する。これまで

SYSがシステム 不動産業界向け

不動産会社ではアパートなど物件の写真を撮影した際に写ったナンバープレートや人の顔を採し、手作業でモザイク処理を行っていた。そのため作業量が多く時間がかかっていたという。すでに公開されているオープンソースAIを使用してソフトウェアを開発することで、価格を抑えることができた。同社は必要とする会社が多いと判断し、パッケージ化して販売することに決めた。(名古屋)